

PANDORAFMS



Tentacle プロトコル仕様

08-11-2021





Tentacle プロトコル仕様

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)

Tentacle について

Tentacle は、以下を意識したクライアント/サーバのファイル転送プロトコルです。

- 安全な設計
- 使いやすい
- 汎用性とクロスプラットフォーム

Tentacle は、SCP や FTP のようなより複雑なツールの置き換えとして、認証の仕組みも .netrc のようなものや、インタラクティブなログイン[]SSH キーから[]X.509 へ切り替え、簡単にファイルを転送できるツールとして作成されました。

クライアントとサーバは、コマンドラインやシェルスクリプトから呼び出されて動くように設計されており、設定ファイルは不要です。

2008年以降[]Tentacle は Pandora FMS のデフォルトのファイル転送方式です。

Tentacle は、Perl および ANSI C (Windows プラットフォームも含む)で実装されています。

ダウンロードおよび詳細情報の確認は、Sourceforge 上の公式のウェブサイトで行えます。

¹⁾

ドキュメント

- ****Tentacle GNU/Linux ユーザガイド****
- ****Tentacle Windows ガイド****
- ****Tentacle プロトコル定義****
- ****OpenSSL 証明書クイックガイド****
- ****tentacle での暗号化通信****
- ****Linux での Windows クライアントのクロスコンパイル****

¹⁾

<http://tentacled.sourceforge.net>



From:

<https://pandorafms.com/manual/> - **Pandora FMS Documentation**

Permanent link:

https://pandorafms.com/manual/ja/documentation/08_technical_reference/09_tentacle

Last update: **2021/11/05 12:05**